

勢いは弱いが、それでも成長している

約1か月前、金融市場は1月の雇用統計が予想より強かったことに驚きました。コンセンサス予想では民間部門の雇用は6.8万人増と見込まれていましたが、実際にはそれを大きく上回る17.2万人増となりました。弊社は当時この好材料に言及したものの、「今後数か月は雇用増加の見出し数字が大幅に鈍化する可能性が高い」とも指摘していました。

そして実際に、2月はその通りの結果となりました。民間部門の雇用は8.6万人減少し、市場予想の6万人増を大きく下回ったのです。

この2月の結果を景気後退の兆候と見る向きもありますが、弊社はそれは行き過ぎた解釈だと考えています。過去2か月のデータは個別ではなく、まとめて見るべきです。修正値を含めて考えると、この2か月の民間雇用は月平均3万人増となっています。しかも2月には看護師のストライキや異常な悪天候があり、これらは3月には反動が出る可能性が高いとみています。

通常であれば、民間雇用が月3万人増というのは弱い数字と見なされます。しかし、厳格な不法移民の取り締まりと高齢化する自国人口を考えると、これは基調的なトレンドにかなり近いと思います。言い換えれば、現在の労働市場の動きは、景気が急成長していることも、景気後退に陥っていることも示していません。今後数か月の雇用は、平均してごく緩やかな増加になると見込まれます。

もっとも、米国経済について私たちが「何の心配もない」と考えているわけではありません。政府の規模はCOVID期に大幅に拡大し、いまだにコロナ前の水準には戻っていき

せん。一方で、インフレ率は依然として連銀の目標である2.0%を上回ったままです。株式市場は割高であり、株価調整や弱気相場が起きれば、それに伴う資産価値の減少が短期的な経済成長の逆風となる可能性もあります。

しかし、前向きになる理由もあります。技術革新は続いており、AIの利用が広がっています。これは生産性（労働1時間あたりの産出量）を押し上げる可能性があり、さらに、プログラミング能力がないためにアイデアを実現できなかった人々の起業を後押しする可能性もあります。

少し考えてみてほしいと思います。マーク・ザッカーバーグがFacebookを生み出したのは、興味深いアイデアに加えて、自身のコンピューター・スキルがあったからです。しかし次のザッカーバーグは、同じようなプログラミング能力を持っている必要はありません。つまり、より多くのアイデアが実現可能になり、より競争的な経済の恩恵を私たち全員が受けられるようになります。

一方で、今週は原油価格の急騰についての懸念を耳にすることになるでしょう。確かに、米国の消費者はガソリンなどエネルギー価格の上昇によって負担が増えます。しかしその一方で、米国のエネルギー生産企業は収益が増え、生産拡大のインセンティブも高まります。全体として見れば、これが景気後退を引き起こす可能性は高くありません。

米国経済は2025年に2.2%成長しました。そして2026年も、同程度の低調なペースでスタートしているように見えます。

| 発表日時 (米国中部時間) | 米国経済指標 | コンセンサス | ファースト トラスト | 実績 | 前回 |
|------------------|---------------------|----------|-----------------|----|----------|
| 3-10 / 9:00 am | 中古住宅販売高 - 2月 | 3.880 百万 | 3.870 百万 | | 3.910 百万 |
| 3-11 / 7:30 am | 消費者物価指数 - 2月 | +0.3% | +0.3% | | +0.2% |
| 7:30 am | コア消費者物価指数 - 2月 | +0.2% | +0.2% | | +0.3% |
| 3-12 / 7:30 am | 新規失業保険申請者数 - 3月7日 | 215,000 | 214,000 | | 213,000 |
| 7:30 am | 国際貿易収支 - 1月 | -\$658 億 | NA | | -\$703 億 |
| 7:30 am | 住宅着工 - 1月 | 1.347 百万 | 1.340 百万 | | 1.404 百万 |
| 3-13 / 7:30 am | 第4四半期 GDP - 第二報 | +1.4% | +1.4% | | +1.4% |
| 7:30 am | 第4四半期 GDP - 連鎖物価指数 | +3.6% | +3.6% | | +3.6% |
| 7:30 am | 個人所得 - 1月 | +0.5% | +0.5% | | +0.3% |
| 7:30 am | 個人支出 - 1月 | +0.3% | +0.2% | | +0.4% |
| 7:30 am | 耐久消費財 - 1月 | +1.2% | 0.0% | | -1.4% |
| 7:30 am | 耐久消費財 (除く輸送機器) - 1月 | +0.5% | +0.5% | | +1.0% |

情報提供のみを目的としています。投資家向けではありません。ここに掲載されている情報は、投資活動への招待、申し出、勧誘、推奨を意味するものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確かつ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。